

名 称:株式会社持続化荘

&lt;経営計画&gt;【必須記入】

&lt;経営計画&gt;および&lt;補助事業計画&gt;(Ⅱ.経費明細表、Ⅲ.資金調達方法を除く)は最大 8 枚程度までとしてください。

## 1. 企業概要

会社の経営状況、売り上げの状況、顧客の状況、製品やサービスの提供内容など、詳しくお書きください。また 売上げが多い商品・サービス、利益を上げている商品・サービスなどをそれぞれ具体的にお書きください。

## 【事業内容】

2023 年、△△温泉街に宿泊施設を設立。△△温泉街は、〇〇県を代表する温泉街で老舗の温泉旅館が立ち並んでいる。当館は、温泉街から少し歩いたところにある廃業した温泉旅館(12 部屋の客室、共用棟から構成)を取得し、改装して和モダンな宿泊施設とした。

料金設定	繁忙期(〇月～〇月)		閑散期(〇月～〇月)	
和洋室(12 畳)	1 泊:〇〇円～ 1室大人2名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人 4 名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人2名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人 4 名利用
和洋室(8 畳)	1泊〇〇円～ 1室大人2名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人 4 名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人2名利用	1 泊:〇〇円～ 1室大人 4 名利用

施設や温泉街の写真

## 【当館の特徴】

- ① △△温泉は、美肌効果があるとされる三大泉質「炭酸水素塩泉」「硫酸塩泉」「硫黄泉」が含まれており、遠方から温泉目当てで訪れる方も多くいる。当館の大浴場は、この源泉を引いている。
- ② 多様な年齢層やファミリーのお客様に△△温泉を体験していただけるよう、手頃な宿泊料で宿泊機会を提供している。

近隣の宿泊施設との料金比較表(1泊2日料金)

	当館	A 旅館	B ホテル
大人1名	〇〇円	〇〇円	〇〇円
大人2名	〇〇円	〇〇円	〇〇円
大人4名	〇〇円	〇〇円	〇〇円

- ③ 全部屋が和洋室からなり、共有スペースは随所に地域の雰囲気を感じさせる空間づくりに趣向を凝らしている。お客様からもひと時の安らぎを得られる宿と支持され、リピーターも少しずつ増えてきている。

客室や共有スペースの写真

- ④ △△温泉の近くには、スキー場があり、冬季には多くのスキーマー・スノーボーダーが訪れ、当館の客数が最も多い時期となる。

#### 【経営状況】

温泉街の中心部から少し離れていること及び、他の温泉旅館との差別化が図れていないことで、開業直後は十分な集客ができず、稼働率が30%を下回ることも少なくなかった。開業から2年目となる現在も未だに十分な集客ができているとは言えないものの、静かにリーズナブルな価格で過ごせる宿として少しずつお客様が増えてきており、平均稼働率は30%程度を確保できている。今後は、さらに平均稼働率を向上させていきたい。

(単位:千円)

	2023 年度(1期目)	2024 年度(2期目)
客数	約 2,700 人	約 3,200 人
売上金額	32,000	38,000
売上総利益	5,440	6,460

初期投資の影響もあり、1期目、2期目は赤字となった。早急に赤字経営から脱却するための対策を施す必要がある。

#### 【業務状況】

現在、パート・アルバイト含めて17名の従業員(うち正社員5名)を雇用しており、閑散期にはパート・アルバイトのシフト制限をしている。繁忙期には、一定の利用客を見込んでシフト制限はしていないが、予約のキャンセルもあるため、非効率な運営状況の改善が課題である。

通年で一定の売上を維持するための施策を早々に打ち、従業員が安定的に稼働できる運営状況へ改善を図る必要がある。

## 2. 顧客ニーズと市場の動向

お客様(消費者、取引先双方)が求めている商品・サービスがどのようなものか、また自社の提供する商品・サービスについて、競合他社の存在や対象とする顧客層の増減など売上げを左右する環境について、過去から将来の見通しを含めお書きください。

#### 【宿泊市場全体】

〇〇庁が発表している「宿泊〇〇統計調査」によると、2024年の延べ宿泊者数は、〇〇万人泊(前年比+〇〇%)であった。そのうち日本人延べ宿泊者数は〇〇万人泊(前年比+〇%)、外国人延べ宿泊者数は〇〇万人泊(前年比+〇%)であった。

#### 【△△温泉街の観光客数】

〇〇観光センターによると、2024年度の観光入込客数は〇〇万人となり、前年と比べて117%と過去最高を記録した。

#### 【顧客層】

- ・ 温泉と風光明媚な景色を楽しみながら、温泉で癒しを得たいといったニーズを持つ観光客が多い。
- ・ 近隣には老舗旅館から観光ホテルと多様な宿泊施設があり、家族で温泉旅行を楽しみたいというファミリー層が多い。当館の利用客を増やすことができるチャンスであると考えている。
- ・ スキー場が近いため、冬季には多くのスキーヤー・スノーボーダーが訪れる。

#### 【競合】

〇〇市の宿泊施設:A 旅館、B ホテル等

- ・ A 旅館は昔ながらの旅館であり、設備が老朽化している。経営者が高齢化しており、ホームページでの情報発信や多様な決済方法の導入などは遅れている。
- ・ B ホテルは宿泊料金が比較的高額であるため、ファミリー層の利用は控えめである。

### 3. 自社や自社の提供する商品・サービスの強みや弱み

自社や自社の商品・サービスが他社に比べて優れていると思われる点、顧客に評価されている点、また自社や自社の商品・サービスの改善すべき点についてお書きください。

#### 【強み】

##### <名物温泉>

当館の大浴場には、三大泉質が含まれていることが有名で、美容への効能が広く知られている△△温泉の源泉を引いている。

##### <地産食材の料理>

地産食材の提供を心掛けており、季節ごとの地産食材を堪能できると喜ばれている。

##### <〇〇市随一の眺望>

当館は温泉街から少し離れた小高い丘に立地するため、各部屋からの眺めは壮観であると宿泊客から好評である。

#### 【弱み】

##### <立地の悪さ>

温泉街の中心から少し離れた立地であるため、最寄り駅からのアクセスが悪く、顧客への認知が課題となっている。

##### <閑散期の稼働率>

当館はスキー場に近ことから、冬季はウィンタースポーツを楽しむお客様で繁忙期となるが、夏季は閑散期となり、稼働率が3分の1程度に落ち込む。

#### 4. 経営方針・目標と今後のプラン

1. ～3. でお書きになった内容を踏まえ、今後どのような経営方針や目標をお持ちか、可能な限り具体的にお書きください。また、方針・目標を達成するためにどのようなプラン(時期と具体的行動)をお持ちかお書きください。

当館の認知度の向上を図るとともに、夏季における稼働率を改善し、通年で稼働率を安定させたいと考えている。

##### 【今後のプラン】

##### <夏季宿泊プランを新設>

当館は温泉街から少し離れているため、夜間は街灯の明るさがなく、また小高い丘に立地していることから、きれいな星空を眺めることができる。この環境を活かし、手軽に天体観測を楽しんでいただけるプランを設ける。天体観測が好きな方だけでなく、夏休みの子連れ旅行や友人・カップルでの旅行などの利用を見込んでいる。

##### <テラスの新設>

上記の宿泊プランについて、星空を楽しんでいただけるように、当館と隣接した場所にテラスを設置する。昼間は、美しい景色が眺められるカフェとして営業し、宿泊客以外のお客様の獲得も図る。

##### <望遠鏡の設置>(自費)

上記の宿泊プランに使用する望遠鏡を導入する。

##### <電車広告>

夏休みの子連れ旅行や友人・カップルでの旅行などの利用を促進するため、〇〇県および近県を走行する電車に広告を掲載する。夏休み前の6月～7月に実施する。

##### <雑誌広告>

電車広告とあわせて夏休みおでかけガイドブックに広告を掲載する。〇〇人の購読者が見込まれる。

##### 【目標】

売上金額、宿泊客数、稼働率の目標は以下の通り。

(単位:円・人)

	2025 年度	2026 年度	2027 年度
売上金額	43,000,000	83,000,000	103,000,000
宿泊客数	3,600	4,900	6,100
(単価)	12,000	17,000	17,000
稼働率(%)	30	40	50

2025 年度は、年度後半からの実施となるが、テラス席の設置工事に取り掛かり、工事が完了次第、カフェをオープンする(12 月予定)。2026 年度には夏季宿泊プランを新設し、広告掲載の反響効果により、夏季の稼働率向上を見込む。2027 年度にはカフェ営業と夏季宿泊プランが軌道に乗り、さらなる稼働率向上を見込む。

## &lt;補助事業計画&gt;

## I. 補助事業の内容

## 1. 補助事業で行う事業名【必須記入】(30文字以内で記入すること)

本事業のタイトルを簡略にお書きください。

天体観測プランの導入と広告による夏季の稼働率アップ

## 2. 販路開拓等(生産性向上)の取組内容【必須記入】(販路開拓等の取組内容を記入すること)

本事業で取り組む販路開拓などの取り組みについて、何をどのような方法で行うか、具体的にお書きください。その際、これまでの自社・他社の取り組みと異なる点、創意工夫した点、特徴などを具体的にお書きください。(必ず、Ⅱ.経費明細表にて記載している経費を含めて本事業で取り組む内容をお書きください。)

前ページの「経営方針・目標と今後のプラン」に記載した通り、本補助事業の目的は、天体観測のできる宿として夏休みの旅行客をターゲットにし、新規顧客を獲得することである。また、テラス席にてカフェ営業を行い、日帰り客を取り込む。

## &lt;テラスの設置&gt;

当館に隣接した場所にテラスを設置し、天体観測のためのスペースを設ける。

当館は、温泉街から少し離れているため立地の悪さがあるが、街の喧騒から離れた静かな環境であることを利点に、天体観測ができる夏季宿泊プランを新設する。

昼間はテラスにてカフェ営業を行い、小高い丘からの眺望の良さを売りに宿泊客以外のお客様の獲得も図る。

テラス席のイメージ写真

## 発生する費用

テラス設置工事	1,500,000 円(税抜)
合計	1,650,000 円(税込)

## &lt;電車広告&gt;

〇〇県および近県を走行する電車車内に広告を掲載する。夏休み前の6月～7月に実施し、夏休み旅行を計画するお客様に夏季宿泊プランを紹介する。

## 発生する費用

電車広告掲載	@500,000(税抜)/月×2回
合計	1,100,000(税込)

## &lt;雑誌広告&gt;

夏休みおでかけガイドブックに広告を掲載する。夏休み旅行を計画するお客様をターゲットに、夏季

宿泊プランを紹介する。

#### 発生する費用

旅行雑誌広告掲載	@500,000(税抜)×1回
合計	550,000(税込)

### 3.業務効率化(生産性向上)の取組内容【任意記入】

\*公募要領 P.6 に該当する取組を行う場合は本欄に記入します。特になければ本欄は空欄のままご提出ください。

### 4. 補助事業の効果【必須記入】

\*販路開拓等の取組や業務効率化の取組を通じて、どのように生産性向上につながるのかを必ず説明してください。

本事業を行うことにより、売上げ、取引などにどのような効果があるか可能な限り具体的にお書きください。その際、事業を行うことがその効果に結びつく理由も併せてお書きください。

#### ■定性的効果

テラスを設け、天体観測のできる宿として売り出ていくことで、閑散期となる夏季にファミリー層を取り込み、売上げの改善につなげていくことができる。

また昼間のテラスでのカフェ営業により、日帰り客にアプローチすることができ、集客増が期待できる。

電車広告および旅行雑誌への広告掲載によって、夏休み旅行を計画する方に訴求することで、夏季の稼働率を上げていくことができる。

※経営計画・補助事業計画等の作成にあたっては商工会・商工会議所と相談し、助言・指導を得ながら進めてください。

※採択時に、「事業者名」および「補助事業で行う事業名」等が一般公表されます。

※各項目について記載内容が多い場合は適宜、行数・ページ数を追加できます。



## 補助事業計画書②【経費明細表・資金調達方法】

名 称: 株式会社持続化荘

## Ⅱ. 経費明細表【必須記入】

(単位:円)

経費区分	内容・必要理由	経費内訳 (単価×回数)	補助対象経費 (税抜・税込)
⑧委託・外注費	テラス設置工事 ・天体観測のスペースとカフェ営業のスペースのため	1,500,000 円 (税抜)	1,500,000
②広報費	電車広告掲載 ・夏休み旅行を計画するお客様に夏季宿泊プランを紹介するため	1,000,000 円 (@500,000 ×2 回)(税抜)	1,000,000
②広報費	旅行雑誌広告掲載 ・夏休み旅行を計画するお客様に夏季宿泊プランを紹介するため	500,000 円 ×1回 (税抜)	500,000
(1)補助対象経費小計(ウェブサイト関連費を除く)			(a) - 3,000,000
(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) (1)×補助率 2/3 以内(円未満切捨て)			(b) 2,000,000
(3)ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計			(c) 0
(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額 ((6)の 1/4 を上限(最大50万円))(c)×補助率 2/3 以内(円未満切捨て)			(d) 0
(5)補助対象経費合計 (a) + (c)			(e) 3,000,000
(6)補助金交付申請額合計 (b) + (d)			(f) 2,000,000
(d)が(f)の 1/4 以内であるか(「いいえ」の場合は申請できません)			はい

※経費区分には、「①機械装置等費」から「⑧委託・外注費」までの各費目を記入してください。

※経費の内訳に関しては、内容がわかるように記載してください。

※補助対象経費の消費税(税抜・税込)区分については、別紙「参考資料」の「12. 消費税等仕入控除税額」を参照のこと。

※「(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額」については、「(6)補助金交付申請額合計」の 1/4 以内となるように記入してください。

記載にあたっては、「様式 3 経費明細表作成ツール」をご活用いただけます。

※補助事業の実績によりウェブサイト関連費における補助金額が減額となる場合があります。

※(6)の上限額は、インボイス特例を希望した場合、250 万円となります。

## Ⅲ. 資金調達方法【必須記入】

&lt;補助対象経費の調達一覧&gt;

区分	金額(円)	資金 調達先
1.自己資金	1,000,000	
2.持続化補助金(※1)	2,000,000	
3.金融機関からの借入金		
4.その他		
5.合計額(※2)	3,000,000	

&lt;「2. 補助金」相当額の手当方法&gt;(※3)

区分	金額(円)	資金 調達先
2-1.自己資金		
2-2.金融機関からの借入金	2,000,000	●●銀行
2-3.その他		

※1 補助金額は、Ⅱ. 経費明細表(6)補助金交付申請額と一致させること。

※2 合計額は、Ⅱ. 経費明細表(5)補助対象経費合計と一致させること。

※3 補助事業が終了してからの精算となりますので、その間の資金の調達方法について、記入してください。

(各項目について記載内容が多い場合は、適宜、行数・ページ数を追加できます。)